

サポートルーム通信



令和6年9月吉日 No 3

拠点校入二小 校長 田嶋 秀明

巡回校開桜小 校長 森 伸一

巡回校池上小 校長 平林 里美

巡回校入四小 校長 前川 忠彦

<巡回校学校長より>

巡回校 池上小学校長 平林 里美

夏休みが終わり、サポートルームにも元気なこどもたちが戻って来ました。

今年の夏は、記録的な猛暑が続き、毎日の生活の中でも熱中症対策が欠かせない厳しい季節でした。そうした中、健康管理をはじめ、気持ちの面でも御家庭でしっかり支えていただき、ありがとうございました。

さて、こどもたちはそれぞれ2学期の目標を立て、しっかり取り組んでいます。それぞれの活動の中で、自分のよさに気付き、それを発揮したり伸ばしたりできると、より充実した学期になると思います。自己肯定感が高められるようサポートルームでもしっかり支援してまいります。今学期も御理解、御協力のほど、よろしくお願いいたします。また、不安な点などありましたら、遠慮無く御相談ください。

<保護者会>

4校合同保護者会

以下の通り、4校合同保護者会を行います。

今年度は土曜授業が少なくなったために、平日の午後に行います。

是非、ご参加ください。

日付： 11月20日(水)

時間： 15:30~16:30

会場： 入新井第二小学校 体育館 **(上履きをご持参ください)**

内容： ●金子 尚弘 先生(白梅学園大学名誉教授)による講演

●参加者による情報交換や講師の先生への質問 など



<授業参観月間>

- 11月1日から11月29日の期間は、サポートルームの授業をご参観いただけます。
- 参観を希望される方は、事前にサポートルームの連絡帳等でご連絡ください。



<コラム：こんな教材を使って学習します>



☆動物マンション☆

概要

様々な動物が住んでいるマンション。どの部屋にどの動物が住んでいるかを、こども達それぞれが所持している「情報カード」(手がかり)を基に話し合い、協力して当てていく活動です。

やり方

- ・マンションの部屋番号が書かれた配置図と、住んでいる動物のカードを場に置きます。
- ・参加者それぞれに「情報カード」を配布します。
- ・「情報カード」は他の人には見せないようにします。
- ・それぞれが持っている「情報カード」の手掛かりを自分の言葉で出し合って、どの動物がどの部屋に住んでいるのかを、動物カードを操作しながら決めていきます。

ねらい

「話し合い」は、様々な場面で行われる活動です。話し合い活動を成立させるには、話し合いの目的を理解して大きく逸れないように参加したり、自分の考えをもって臨んだり、相手の考えを聞いて理解し、自分の考えを深めたり、時には妥協したりと、様々な力が必要です。

「動物マンション」は、「情報カード」を一人一人が所持することで、全員が課題の解決に必要な何かしらの情報をもつこととなります。そして、全員が課題の解決に貢献することで、話し合いの成功体験を積んだり、話し合いの理想的なかたちを体験したりすることができます。

つつい自分のペースで話し合いを進めてしまう子は、この仕組みによって自然と他の子の考え(情報)を求める関わりが生まれます。

逆に、普段の話し合いでは何を言えばよいか分からなかったり、積極的な子に任せて同調するだけになってしまったりしている子は、課題解決のための大事な一つのピースである「情報カード」を所持することで、話し合いに積極的に参加し、自分の意見で話し合いが進む体験をすることができます。

教師の工夫

- ・部屋の数や情報カードの数を増減して難易度を調整する。
- ・動物ではなく参加しているこどもの名前や写真を使い、意欲や関心を高める。
- ・それぞれのこどもの話し合い活動の課題に応じて配布する「情報カード」の内容を操作し、経験させたい関わり方を意図的に引き出す。

